

答申（20 年度重要対象分野の選定）の骨子（案）

I 「地震対策のうち建築物の耐震化及び地震保険」（国土交通省、財務省）
（評価のねらい）

被災者の生活再建を円滑に行うとともに、地震による被害と社会全体のコストを軽減する観点から、家庭や企業における地震対策に関するインセンティブ構造の究明を軸に、建築物の耐震化及び地震保険の普及に資する評価が必要

（評価の視点）

1 建築物の耐震化（国土交通省）

- （1）建築物の耐震化の効果
- （2）建築物の耐震化促進のための施策の効果
- （3）被災者支援策が建築物の耐震化に及ぼす影響
- （4）耐震技術の開発及び普及等
- （5）建築物の耐震化促進のための代替案の検討
- （6）建築物の耐震化への関心の低い者に対する効果的なアプローチ

2 地震保険（財務省）

- （1）地震保険の効果
- （2）地震保険の加入促進のための施策の効果
- （3）保険内容が地震保険加入に及ぼす影響
- （4）被災者支援策が地震保険加入に及ぼす影響
- （5）地震保険の加入促進のための方策の検討

（その他）

II 「医師確保対策」（厚生労働省、文部科学省）

（評価のねらい）

地域間・診療科間の医師偏在の是正を見据えた適正な医師数を確保する観点から、医師養成数の調整、地域間・診療科間の医師の偏在を是正する施策の検証を中心に、今後の医師確保対策の在り方の検討に資する評価が必要

（評価の視点）

1 医師数の決定方法

- （1）必要な医師数の基準
- （2）医師養成数の調整方法
- （3）医師の質の確保

2 医師の偏在を是正する政策

- （1）地域間及び診療科間の医師の偏在を是正する施策
- （2）医師の偏在を是正するための諸施策の検討

（その他）